

CPD単位を取得した技術者名簿
(技術職員名簿に記載のある者を除く)

通番	氏名	生年月日	CPD単位
1	半田 太郎	平成8年5月5日	10
2	海部 花子	平成6年7月7日	
3	知立 次郎	平成5年9月9日	10
<p>1 別紙二技術職員名簿に記載した方以外に、技術者の該当者がいれば記載します。(そのような方がいなければ、提出不要です。)</p> <p>2 経営事項審査評点算出表(本手引きP111～P112)に記載の計算方法により、それぞれが取得した「CPD単位」を算出し、記載します。</p> <p>3 本用紙に記載した単位数と別紙二技術職員名簿に記載した単位数の合計を合算し、最後の行の合計欄に記載します。</p> <p>4 この数字が項番61と一致するように記載します。</p>			
上記技術者が取得したCPD単位の合計 (①)			20
技術職員名簿に記載のある技術職員が取得したCPD単位合計 (②)			60
CPD単位総計 (①+②)			80

記載要領

- 1 この表は、審査基準日における許可を受けた建設業に従事する職員のうち、建設業法第七条第二号イ、ロ若しくはハ又は同法第十五条第二号イ、ロ若しくはハに該当する者又は一級若しくは二級の第一次検定に合格した者であって、規則別記様式第25号の14・別紙2に記載のない者について作成すること。
- 2 「CPD単位」の欄には、技術者がCPD認定団体によって修得を認定された単位数を、告示別表第十八の左欄に掲げるCPD認定団体ごとに右欄に掲げる数値で除し、30を乗じた数値を記載すること。
なお、小数点以下の端数がある場合は、これを切り捨てる。